

小林研一郎 × 京都市交響楽団

京響で第8代常任指揮者を1985年4月から2年間務めた小林研一郎が、ご息女でピアニストの小林亜矢乃と京響に親子で登場！
様々なオーケストラに引っ張りだこであるマエストロ・コバケンが得意とする、チャイコフスキーの中でも最もエネルギッシュな第4交響曲を。
そしてラフマニノフの出世作であり、そのロマンティックなメロディーで大人気のピアノ協奏曲第2番を親子共演でお届けします。
コバケンと京響がお届けする、ドラマティックなロシア・プログラムをぜひご堪能ください！

小林研一郎 (指揮) Ken-ichiro Kobayashi, Conductor



東京藝術大学作曲科および指揮科の両科を卒業。1974年第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。数多くの音楽祭に出演の他、国内外で多くのオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章（民間人としては最高の勲章）、2010年にはハンガリー文化大使の称号を授与される。2011年文化庁長官表彰を受ける。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九州交響楽団首席客演指揮者、東京藝術大学、東京音楽大学およびリスト音楽院名誉教授。

オクタヴィア・レコード、ポニーキャニオンの両社から数多くのCDが発売されている他、著書にエッセイ集「指揮者のひとこと」。また、日蘭交流400周年記念に委嘱され「パッサカリア」を作曲。アムステルダムにて初演され、満員の聴衆の熱狂的スタンディング・オベーションで迎えられた。

2002年「ブラハの春音楽祭」オープニングコンサートに、東洋人として初めてチェコ・フィルを指揮して登場、2004年11月にはチェコ・フィル日本公演、2005年6月にはマリンスキー・フィル、2006年5月には日本フィルのヨーロッパ公演（創立50周年記念）や6月のハンガリー国立フィルを率いて日本公演、2007年および2009年にはアーネム・フィルを率いての日本公演を指揮、また2014年には8年ぶりにハンガリー国立フィル来日公演を指揮し、好評を博した。国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍し注目されている指揮者の一人である。2012年7月より東京文化会館音楽監督に就任。2013年秋の叙勲で、これまでの功績により旭日中綬章が授与された。

小林亜矢乃 (ピアノ) Ayano Kobayashi, Piano



桐朋学園「子供のための音楽教室」を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを首席で卒業。在学中、播木枝末子、田崎悦子、倉沢仁子、野島稔各氏に師事。

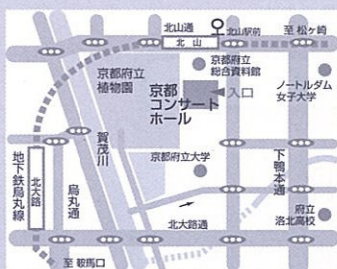
ケルン音楽院にてパヴェル・ギリロフ教授のもとで研鑽を積み、ディプロムを室内楽・ソロを、ならびにコンツェルト・イグザーメン（国家演奏家資格取得コース）を最高点、首席で卒業。（財）ロームミュージックファンデーション音楽在外研究生として研修を積み。

イタリアAMAカラブリア国際ピアノコンクールで第二位、エンニオ・ポリーノ国際ピアノコンクールで第三位他、多数の国際コンクールにて上位入賞。

ハンガリー国立フィル、ネザーランド・フィル、チェコ・フィル等との海外での共演に加え、日本フィル、読売日響、東京交響楽団、大阪フィル、名古屋フィル、九州交響楽団など数々の国内オーケストラと共演。日本フィルの九州ツアー、北海道ツアーではソリストとして招かれ、各地で絶賛を博す。またセビリア・スプリング・フェスティバルに招待され、リサイタルで聴衆全員のスタンディング・オベーションを受ける。また、各地でのリサイタルの他、新潟や福岡、東日本震災チャリティーコンサートや長崎平和祈念メモリアルチャリティーコンサートにも多数出演。デュオリサイタル、室内楽、解説やお話を交えた演奏会、音楽鑑賞教室も開催するなど、幅広く国内外で活躍している。NHK・FM、BS朝日、MRT（ハンガリー国営放送）、WDR（西ドイツ放送）に出演。類稀な深みのある音楽で、聴衆を魅了する音楽家として、今後の活躍が期待されている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2010～13年広上淳一指揮の定期演奏会ライブ録音CD「名曲ライブシリーズ」を3枚リリース。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月には18年ぶりのヨーロッパ公演を成功させ、2016年の創立60周年という節目に向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進を図っている。



お問い合わせ・チケットのお申込み

京都コンサートホール TEL 075-711-3231

10:00～17:00/第1・3月曜休館（休日の場合は翌日）

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地の26

<http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/>

地下鉄烏丸線「北山」駅③番出口南へ徒歩5分

ゼロホームは、
京都の音楽振興事業を応援しています。

「華り宮 嵯峨二尊院」で「京(みやこ)環境配慮建築物 奨励賞」受賞

100年住宅の **ゼロホーム** <http://www.zerohome.jp/>



0120-912-962

ゼロホーム

検索



2013年5月竣工